

# キャリア支援通信

## ～架け橋～中学部

## 第4号

長良特別支援学校  
キャリア支援部  
令和7年9月8日

今回の通信は、中学部のキャリア教育についての実践紹介です。それぞれのクラスの特徴を生かした活動になっています。なお、小学部と高等部の取組については、ホームページで紹介していますので是非ご覧下さい。

### 中学部 1組 「食育の出前授業」

1年1組では、栄養教諭の辻本かおり先生に食育の授業を行っていただきました。選んだテーマは「朝食」です。バランスのよい理想の朝食について、フラッシュカード等を使いながら考えることができました。思いのほかバランスの良いメニューを考える事ができていて、辻本先生も驚いていました。小学部の家庭科学習の成果が現れていたように思います。

授業の中でも、普段かかわることの少ない先生とのやりとりがしっかりとできていて、さすが中学生と思える部分も見られました。いろいろな人と関わる活動を大切にしながら、コミュニケーションの力をさらに身に付けて欲しいと思っています。



### 中学部 2・3組 「作業学習」

2・3組は本年度作業学習で、さをり織り、刺し子、革細工、縫製、紙すき、リース制作に取り組み、その成果を7月18日に作業製品販売会という形で披露することができました。2組で取り組んだのは、さをり織り、革細工、3組では紙すき、両クラスでは、刺し子、縫製、リース制作です。

リース制作では、市販のリースベースに、着色した木の实（メタセコイア）と綿を、麻紐やグルーガンで接着して作り上げました。販売会では、自分が作った製品が売れることも嬉しい反面、さみしさも感じた様子でした。製品に、気持ちがこもっていることが分かりました。販売会では笑顔で接客にあたる様子も見られました。

今後も、ものづくりの喜びを感じられるような作業学習に取り組んでいきたいと思っています。



## 中学部 4 組 「ゲームをしよう」

4組は自立活動「なかま」の時間に、様々なゲームをしています。e スポーツ大会に向けてプログラミングロボット「プロロ」やアプリゲームの練習をしたり、クラスの仲間と協力してNintendo Switchの「太鼓の達人」に取り組んだりしています。「太鼓の達人」では、仲間の動きを見ながらタイミングを合わせて演奏する姿が見られました。自然と目を向け、意識しながら一緒に取り組むことで、協調性や相手を思いやる気持ちが育まれています。また、アプリゲームでは「〇〇さんに勝ちたい！」と自分の気持ちを表情で伝える場面もあり、目標に向かって努力する姿勢やコミュニケーション力の向上が感じられました。こうした経験は将来、人と関わる上で大切な力です。楽しみながら学べる「なかま」の時間は、生徒たちのキャリア形成に向けた第一歩となっています。



## 中学部 5 組 「夏を楽しもう」 ～仲間との交流から～

今年度の中学部5組の学級目標は「パレード」です。その目標には、5組だけでなく、中学部や学校のみならずを巻き込んで楽しく活動しようという思いを込めています。

今年の「夏を楽しもう」の単元では、他学級と交流しながら感触遊びや七夕の活動に取り組みました。感触遊びでは、中学部3組の仲間に「一緒に遊ぼう！」とビデオメッセージで誘われて、3組の仲間が作ってくれたカラフルな寒天で遊びました。指の腹でプルプルとした弾力を確かめたり、崩した寒天をおでこに当ててみたりして、ひんやりとした感触をたっぷりと楽しみました。

七夕の活動では、小学部の「きらきら屋」と交流をし、笹に願いを書いた短冊や紙粘土で作った飾りを付けて仕上げました。

学習の場は異なる訪問教育の生徒たちですが、学級の仲間だけでなく、多くの人との交流を通して、仲間とともに楽しさを感じられる活動を重ねていきたいです。

